

平成19年度

2 学年 音楽科 授業計画

広島市立 石内小学校

教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

評価の観点

- ・楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味・関心を持ち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする。
- ・リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付く。
- ・音楽の楽しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむ。

評価の方法

実技、授業態度(発表など)

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	うたでともだちのわをひろげよう ・みんなで1・2・3 ・ロンドンばし ・かくれんぼ ・えがおできょうもほか ドレミで あそぼう ・ドレミのうた ・かっこう かえるのがっしょう ほか リズムに のってあそぼう ・トルコこうしんきょく ・いるかはざんぷらこ ・山のポルカ ほか	・音楽活動の楽しさに気づいて、進んで表現しようとする。 ・友達と一緒に歌ったり身体表現をしたりする楽しさを感じ取る。 ・歌ったり身体表現をしたりして、拍の流れを感じ取ったり、音高感を身に付けたりする。 ・階名で模唱や暗唱をしたり、これをもとに楽器で演奏したりする。 ・リズム譜に親しみ、拍の流れに乗って、簡単なリズムを表現する。 ・拍子やリズムなどの音楽の特徴を感じ取って、身体表現をしたり演奏の仕方を工夫したりする。
後期	いい音を見つけてあそぼう ・虫のこえ ・音がし ・シンコペーテッドクロック ほか ようすをおもいうかべよう ・口ぶえふきと小犬 ・こぎつね ・夕やけこやけ みんなで あわせよう ・森の音がくかい ・こくまの二月 ほか のびのびと うたおう ・歌えばんばん ・春がきた ・きみがよ ほか	・音や響きの違いに気づいたり、音の出し方を工夫したりして、音に関心をもつ。 ・音色の違いを生かして音の組み合わせ方を工夫したり、拍の流れに乗って演奏したりする。 ・楽曲の気分を感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりする。 ・歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方を工夫する。 ・楽器の音色や響きを感じ取って、聴いたり演奏したりする。 ・互いの声や音を聴きながら、拍の流れを感じ取って演奏する。 ・発音や声の出し方に関心をもって歌ったり、みんなで声を合わせて歌う喜びを味わったりする。